

藤沢記者クラブ各位

藤沢宿成立前夜を語る奉納銘文！

常光寺の仏像台座が 新たに市指定文化財に！



藤沢市教育委員会は6月1日（火）に、旧藤沢宿の常光寺に伝わる「木造蓮華座」を市の重要文化財に指定します。

今回の指定により、藤沢市所在の指定文化財は、国指定9件、神奈川県指定13件、藤沢市指定85件の合計107件となります。

1 指定文化財

名称	木造蓮華座1基 附 木造聖観音立像1躯
管理者	常光寺
所在地	藤沢市本町4-5-21 常光寺本堂
寸法	(蓮華座) 高さ約28cm、最大径約32cm (聖観音立像) 高さ約53cm

内 容

蓮華座(仏像台座)の最下部を構成する上下二枚のかまち 框に永禄八年(1565)の仏像製作、奉納時の銘文があります。「相州小坂郡 大庭庄板戸さかど [坂戸の誤記] 郷浄光寺」とあって、当時の寺名表記がわかるほか、「大庭庄」は、平安時代の大庭郷、中世のおおばのみくりや 大庭御厨(伊勢神宮荘園)に続く地名です。また、列举される奉納者名のなかに、藤沢宿本陣家の蒔田家など後の藤沢宿の有力者の先祖にあたる名が確認できるなど、藤沢宿以前の歴史を語る歴史資料として重要な文化財です。



観音像含む全景

現在安置されている聖観音立像は江戸時代後期のものであるため、指定にあたって
附^{つきたり}（付随して指定されること）となります。なお、本文化財は経年劣化があるため、
今後修復が行われます。修復完了の来年二月以降に、一般公開が予定されています。



蓮華座 最下段の銘文

敬白相州小坂郡
大庭庄坂戸郷浄光寺
本尊奉御光臺座
造立諸旦那結衆頓證
(中略)
永禄乙丑年四月一日



蓮華座 下から二段目の銘文

勸進 檀方源右衛門
富塚善右衛門
(中略)
蒔田宗左衛門
磯崎又七郎

*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所 生涯学習部郷土歴史課
担当： 文化財担当(荒井・芦葉)
内線： 5313
直通： 0466(27)0101